

令和 2 年度室蘭開発建設部総合評価審査委員会（第 1 回） 審議概要

開催日時 及び場所	令和 2 年 8 月 27 日（木） 13：30～15：40 室蘭開発建設部 1 階大会議室	
委 員	かわむら し ま 川村 志麻（委員、室蘭工業大学 教授） きむら かつとし 木村 克俊（委員長、室蘭工業大学 教授） したむら みつひろ 下夕村 光弘（委員、苫小牧工業高等専門学校 教授） わたなべ あきお 渡辺 暁央（委員、苫小牧工業高等専門学校 准教授）	
（敬略、五十音順）		
議 事 次 第		
1 開会		
2 部長あいさつ		
3 議 事		
(1) 総合評価落札方式、プロポーザル方式の実施結果及び予定について		
(2) 個別審議		
(3) その他		
4 閉会		
意 見 ・ 質 問	回 答	
(1) 総合評価落札方式、プロポーザル方式 の実施結果及び予定について (2) 個別審議 <工事事後審査> ① 厚真川水系チカエップ川砂防堰堤外工事 ・ 3 つの設問の内 2 つが重複しているかに見える。設問の設定に問題はないか。 ・ 全社が得点出来ていない設問があるが、考えられる理由は。 ・ 施工計画点で差が付く様に、満点か 0 点ではなく部分点、中間点を設けるなどは考えられないか。 ② 一般国道 36 号登別市幌別橋補修外一連工事 ・ 評価項目、「災害活動の実績」「ボランティア等の実績」について、どちらか一方の実績があれば良いのであれば申請様式の記載内容を整理してはどうか。 ③ 登別漁港－3.0m 岸壁改良その他工事 ・ 特になし	・ 報告に対し、了解された。 ・ 各々求めるものが異なり重複するものではないが、求める内容がより明確に伝わるよう表現方法を工夫していきたい。 ・ 設問に記載している留意事項に着目した明確かつ具体的な提案になっていないことが理由です。 ・ 評価は全道で統一した考えに基づき実施しているところであり、現時点で中間点を設けることは考えておりません。 ・ 従来は両方の実績の提出を求めていましたが、今年 8 月よりいずれか一方の提出で良いというように改善を図りました。	

④ 勇払東部地区厚幌導水路東和上流工区災害復旧工事（一括審査方式）

・特になし

<業務事後審査>

⑤ 日高自動車道新冠町外動植物調査業務

・ある事柄について、「その他」で評価している一方で、他社提案では「実施方針」に記載があるが評価していない。この違いは何によるものか。

・「その他」項目で、評価しないとした理由が「記載内容が一般的」とされているものがある。一般的とした理由について説明して欲しい。

・プロポーザル方式で同点になった場合の特定方法は想定されているか。

⑥ 三石漁港基本設計その他業務

・特になし

・記載場所の違いではなく、記載内容の違いにより異なる評価となっています。

・記載内容が周知の事実である場合や広く採用されている提案の場合などは一般的と判断し、加点評価していません。

・同点になった場合の特定方法で定められたものはありません。なお、これまでに同方式で同点になったことはありません。

委員会による意見の具申又は勧告の内容

なし

※入札参加者の提案又はその評価に係わる内容については、技術提案に関する機密保持の観点から記載しておりません。